

# 会報

第19号 (2014/2/17)

広島県福山市木之庄町4-3-14  
Tel&fax: 084-917-5937  
e-mail: info@crcc-fukuyama.org



Community Renaissance Research Center

## 都市農業を考える連続講座 第2回

### 農業を支える新しい試み

11月16日、都市農業を考える連続講座第2回をNPOの集会室で開きました。テーマは『農業を支える新しい試み「素人都市農業に活路」』と題して市立大学の岡部重雄さんにお話しいただきました。終了後お茶やお菓子をいただきましたながら交流をしました。

### 1. プロフィール

まず、プロフィールの紹介をしながら、これまでやってこられた仕事のお話がありました。大学の建築学科を卒業後、都市計画コンサルタントや銀行系のシンクタンクの仕事を30年くらいやってこられたそうです。その仕事の中には国土交通省が2004年に創設した「まちづくり交付金」や「まちづくりワークショップ」で、東京近辺では銀座、お台場、デイズニールランド駅前等の仕事に、この近辺では岡山駅前から城下広場あたりにかけての仕事に知られたそうです。まちづくりワークショップでは「利根川沿川栗橋地区活性化検討委員会」などで、どのようなまちづくりを目指したらよいかを考

えてきたそうです。その一方で、建築基準法は地方自治体が建築事務所の計画にダメ出しをする根拠にするという現状があるが、何故いけないのかが良く分からない。例えば大正時代には自動車が無かったのでそれを前提にしたまちづくりが行われていたが、関東大震災時には消防自動車が行えない、と言う状況があった。その歴史的背景を明らかにして、疑問に答えられるようにしたいと取り組まれたとのこと。この課題についてはこの福山市で言えば、鞆の越境屋根について研究中だそうです。

### 2. 農とのつながり

農水省主導の農村集落の整備もあるが、農村文化を掘り起こし、本当の意味での住民参加と交流が出来たらいいと思いい、これまで幾つかのことに関わってきたし、今も関わっている。最近では距離を解消する情報通信(テレワーク)等も開発され、農村は都市と違った可能性があり注目されている。

#### ① 農村力の再編成

山形県白鷹町で20年前から「しらたか平成蔵人考」と銘打って酒好きが(町長の息子、酒屋の2代目、旅館の主人等)集まって米を作り、酒を仕込み、大吟醸を目指す奮闘を行った。

#### ② 都会でも農

・約15年、「さいたま市見沼たんぼ」づくりを行ってきた。県の土地のあいたところをNPOが借りて、教育のために小学校等にも呼びかけて月1回草取りをしたり収穫を行い、お祭りをしてきた。400人で田植えをしたこともある。

・1町のたんぼを10人の仲間、県からお金をもらわなくても出来ることをと、機械化して稲作や小麦、大豆などを作る農業を行った。

#### ③ 神石高原町との関わり

・福山に来る前から農村に興味があったので、神石高原町の地場の産物でどのような商品開発をしたらよいかという、食材のコーディネートやパッケージについての仕事があった。その結果、今福山市などでも売られているレトルトカレーを開発した。レトルトカレーを作る機械は高額であるが、高温、高圧になる滅菌器を使っていた。女性3人が関わっていたが、今は一人分の給料なら出せるようになった。神石高原町では、他にも地域の人にちゃんとしたパンを食べさせたいとパン屋を始めた人がいる。パンの配達は見守りにもなっている。

#### ④ 最近の楽しみ

・神石高原町で、個人では耕作放棄地でそばの栽培を行い、大学教職員有志でブドウ栽培を行っている。ブドウは1反に12本ぐらいが植わっており、施設的な物がちゃんとしているので葉がちゃんと撒ける。昨年は肥料をやらなかったが、今年は肥料をやったので美味しくでき、くずのブドウではジュースを作り、これらを常石造船のキッチンカーイベントで移動販売をした。

### 3. まとめにかえて

日本は、素人でも都市農業が楽しめる国である。これらの都市農業にはイベントや農作業、人の輪を通じて楽しいことが追求できる。こう

した楽しさをコーディネートすることも大切なイベントは食の発展性や独自性、自然や文化の展開を含んでいる。農作業はそれ自身が楽しいし、失敗することも楽しいものである。人の輪は仲間の運動体であり、グループが連携するところでもある。こうしたことを通じて農村の再評価などの刺激にもなる。



鞆の越境屋根



田植え



ブドウ栽培



大吟醸作り



開発したレトルトカレー

古代山陽道 近世山陽道をめぐる  
 〓 神辺 畝家 新市の歴史観光トレイル

参加者からの感想文

匿名希望さん

今回は家族3人で参加させて頂きましたが、本当に貴重な経験をさせて頂きまして誠に有難うございました。

神辺・新市方面は仕事でお客様が沢山いる地域ですが、普段とは違った新鮮な思いで参加させて頂きました。

最初に見学させて頂きました二子塚古墳は、あの様な機会がなければ、まず中に入って見学出来ないと思いますので、本当に貴重な経験をさせて頂きました。古墳の形式、石の大きさ、他の古墳との関係などお話頂きまして、非常に勉強になりました。子供が早くでたいと言いましたが、やはり一種独特の神聖な雰囲気があり、あまり私共の様な市井の者や資格の無いものが長居するのは許されない様な感じも致しました。

備後吉備津神社はお客様で縁の有る方も多く、成り立ちの話、鏡の話、他の神社との位置関係の話等につきましては非常に興味を持って拝聴させて頂きました。

大坊福盛寺は寺社ではなく、あの山の全体が信仰の対象と伺い、改めて日本人の自然信仰について

考えさせられました。またお寺からみた景色には感銘を受けました。

社中より見学させて頂きました井溝川用水路、堂々川砂留群も普段仕事に従事しているすぐ近くにこの様な史跡があると言つことを知り、この様な機会がなければまず、見ることは無かった、と改めて参加できて良かったと思えました。

神辺本陣は昨秋催し物があった際に見学に行つたことがあったのですが、中に入っただけで、今回詳しいご説明を頂きまして改めて理解を深めました。あくまで商売としては成り立たない、自家の隆盛を喧伝する為の物だとのお話。近年では少なくなってきましたが、地元の名士の方には其の地域を支えていると言つ自負の表れの一環かとも思いました。

廉塾創始・管茶山の「街を歩く人はみな博徒で、酒飲みは」この件がございましたが、今でも神辺周辺のお客様は(流石に博徒はありませんが)お酒がお好きな方が多く、そこは昔からの伝統なのだと実感致しました。

車中、隣席に藤井先生がその都度、周りの方にご説明されておられましたので、横から非常に有難く拝聴させて頂きました。

私はこちらが地元ではなく、仕事の関係で2年程度の在福ですが、来福時期が震災直後と言つこともあり、放射能の汚染や地震等自然災害が少なと言つことで、不謹慎ですが、非常に安心できる場所良い処に來たと言つ思いがございました。朝早く起きますと素晴らしい星空が見えます。まず、都心では考えられないシチュエーションです。

年末年始も地元のお客様と話したのですが、福山が素晴らしく恵まれていると言ったことを、地元の方には当たり前過ぎて、価値をよく理解されていないのではと仰られます。地元経営者の方が、有る一定以上の能力の人が集まらない。大阪、名古屋、東京に流れていってしまう。との話もよく聴きます。この様な素晴らしい活動を通して、まず地元の皆様に再度、福山の価値を再認識して頂き、そのうえで全国にもっと発信しても良いのではと改めて思いました。

### 3月の行事予定

3月1日(土)

老いと死とのつきあい方

- ・ 場所… ルネッサンス研究所集会所
  - ・ 時間… 16時～17時30分
  - ・ 講師… 名古屋市立大学教授 別所良美さん
- 今私たちが定年を迎えてからの余生は平均約20年あまりになります。

加齢と共に心身にさまざまなトラブルが生じてきますが、その間をどのようにに老いや死と向き合えばよいのでしょうか。そのあたりをのことを考えてみませんか。

Faxまたはメールで申し込んでいただければありがたいです。

3月12日(水)

美味しい味噌づくりをしませんか

- ・ 場所… ルネッサンス研究所集会所
- ・ 時間… 10時～14時
- ・ 指導… 藤原 スエ子さん
- ・ 持ち物… エプロン、三角巾、お手拭き用タオル
- ・ 参加費… 500円(簡単な昼食付き)
- ・ 募集人員… 10人(先着順)

去年の冬に、小野さんから紹介してもらった神石高原町の材料を使って有志で味噌づくりをしました。とっても美味しい味噌が出来上がりました。今年もその材料が手に入りましたので、ワイワイいながら一緒に、楽しく味噌づくりをしてみませんか。お昼は去年つくった味噌を使った豚汁を食べてみましょう。味噌は半年ねかしますので、去年つくったお味噌を少しですが持ち帰って味わってみてください。

参加の方は、Faxまたはメールで申し込んでいただければありがたいです。当日参加も大歓迎です。



### 編集後記



2月に入り本格的に寒くなりましたね。福山に来て、初の積雪。娘や近所の子供達とかまくらや雪だるまをつくって遊びましたが、休日でも良かった(ホッ)みなさんは、どう過ごされましたか？

インフルエンザが流行っています。うがい、手洗い、マスクなどの予防をしましょう。(可)

